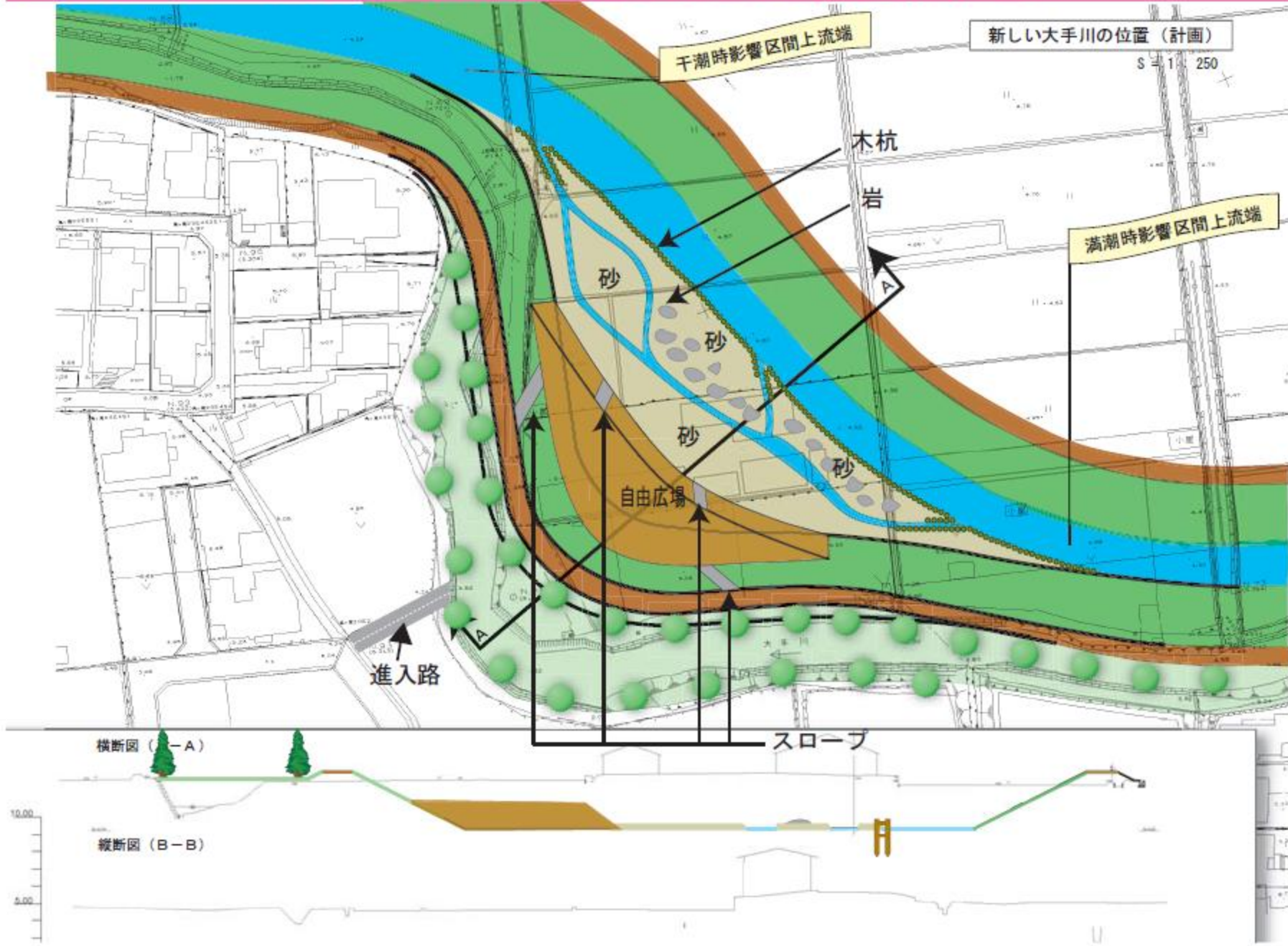
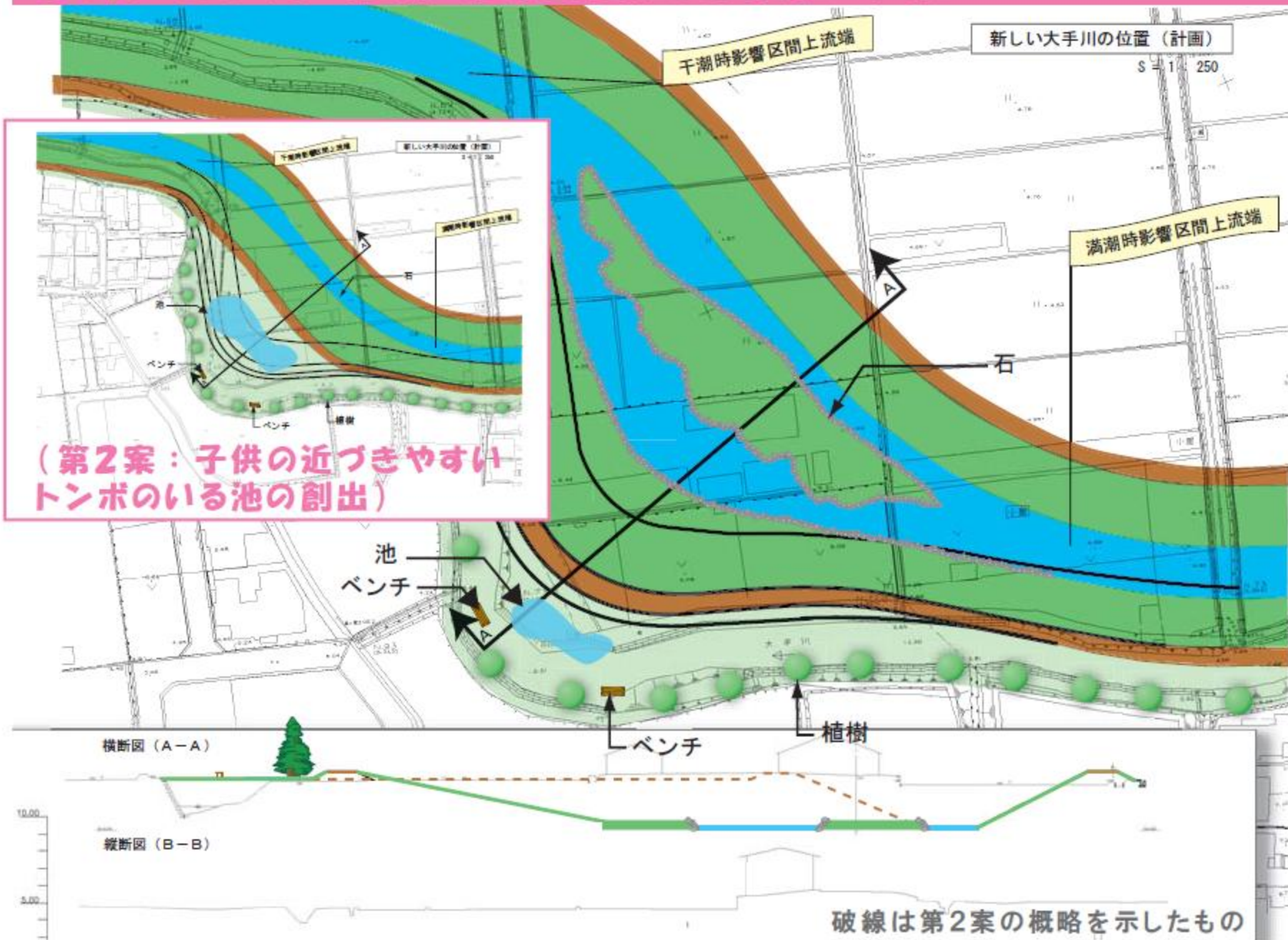


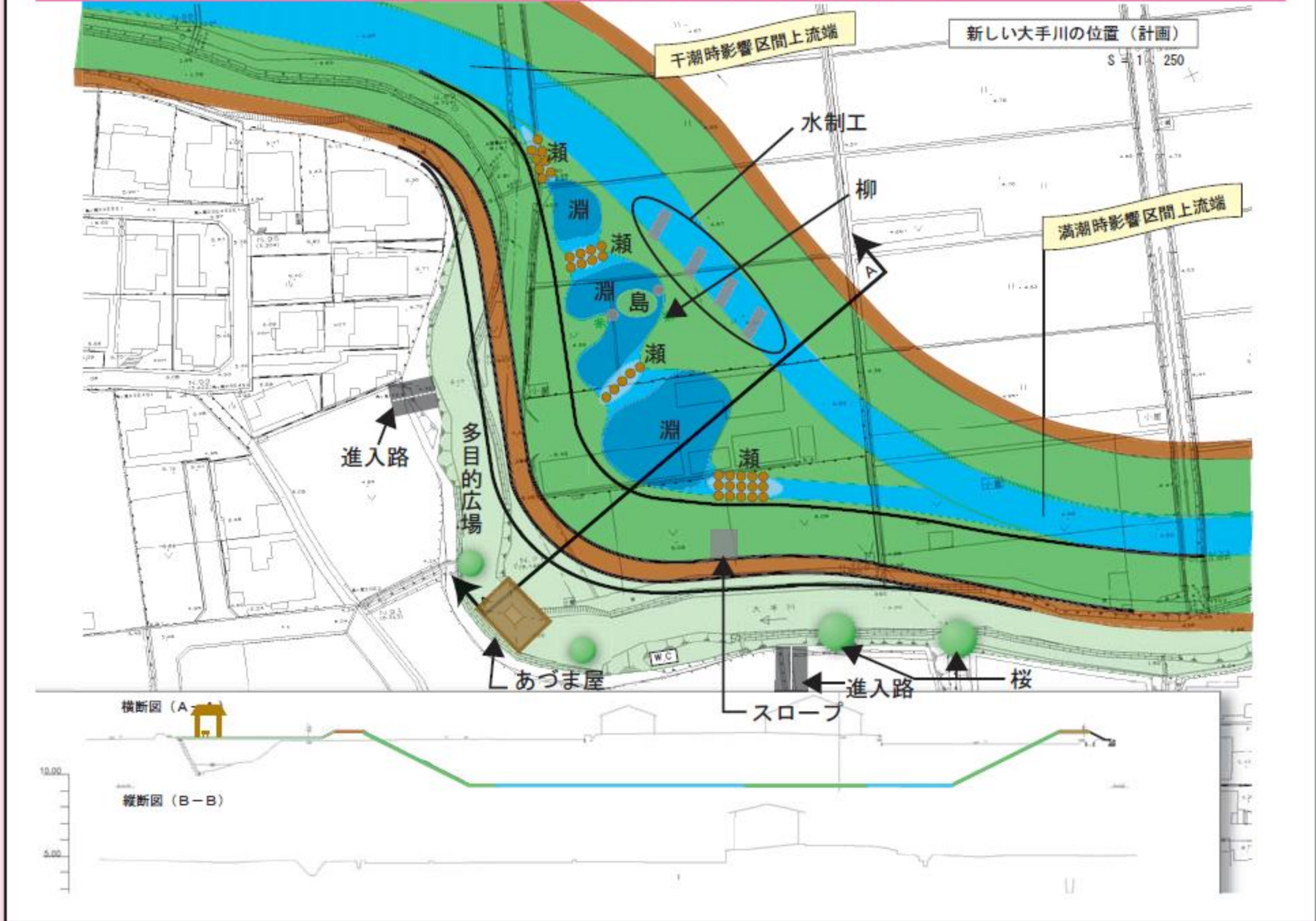
2班 せせらぎ (自由広場と砂遊びのできる水辺の創出)



3班 せせらぎ (自然の営力を生かした水辺づくり)



4班 ワンド（瀬や淵がある変化に富んだ水辺の創出）



ご意見の一部を紹介

- 治水上の安全は、最優先課題とし原案の河道、堤防位置とする。
- 水がよどまずに流れがあるようにする。
- 子供たちが魚とりなど、自然とふれあう遊びができる空間にする。
- 河川敷をすべて親水域にしないで、子供が自由に走り回れる広場を半分程度確保する。
- 瀬と淵を設け、多様な流れを形成させる。
- 公園については地元で維持管理していきたい。
- 公園に駐車場を設けることは、アクセスの問題・放置の問題等があり、地元としては好ましくない。
- 堤防からわんどへおけるスロープを2ヶ所設置する。位置はアクセス道路の位置により決定する。
- 桜を新たに植えたり移植するなどして桜並木にしてほしい。
- 草刈を行い、草丈の管理を行う。
- わんどをつくる場合、砂がたまらないようにすることが大事。
- 潮の影響も考慮して、子供が遊ぶのに安全な水深設定としたい。

次回のワークショップでは・・・

- 具体のアイデアについて2回目のワークショップで出されたみなさんのご意見の報告。
- みなさんに具体のアイデアにそって、模型をつくってプランを考えていただきます。

お問い合わせ先

〒626-0044 京都府宮津市宇吉原2586-2
 京都府丹後土木事務所 災害対策室 安田、安藤、坂井田
 TEL(0772)22-3243 FAX(0772)22-3250
 HP <http://www.pref.kyoto.jp/tango/tango-doboku/index.html>